



第23回につぽんど真ん中祭り テレどまつり チーム参加要項

NIPPON DOMANNAKA FESTIVAL

2021年8月26日(木)～29日(日)開催

主催 公益財団法人につぽんど真ん中祭り文化財団

公式HP

 www.domatsuri.com

公式twitter

 [@domatsuri](https://twitter.com/domatsuri)

公式instagram

 [@domatsuri](https://www.instagram.com/domatsuri)

Facebookも開設中!

 www.facebook.com/domatsuri



どまつり
公式サイトに
アクセス

Contents

はじめに

につぽんど真ん中祭りとは？

につぽんど真ん中祭り五十年構想

今年のどまつりはハイブリッド開催！

◇テレどまつり参加について

第23回につぽんど真ん中祭り(テレどまつり) 開催概要

テレどまつりへの参加の仕方は2つ

「テレどまつり」参加ルール

審査について

審査項目

注意事項



はじめに

2020年。世界が大きく変わりました。新しい生活様式が求められ、私たちの日常も変わりました。

2020年夏、どまつりは初のオンライン開催として「テレどまつり」を開催しました。過去最多の373チームが参加し、海外からも20の国と地域から参加があり、その結果として、3日間でのべ約50万人(総視聴者数約150万人)の方々にご視聴いただくことができました。

新型コロナウイルス感染拡大対策のために、リアル開催の代替策として実施した「テレどまつり」。当初は消去法とも受け取れる決断でしたが、参加チームが集まるに連れ、皆さまからのこれまでに無いような期待を感じ、テレどまつりには大きな可能性が秘められていることに気づかされました。

2021年、依然として気を緩められない日常が続いています。今年のどまつりは、「市街地開催×オンライン配信」のハイブリッドで開催します。市街地の開催といっても、元通りにはなりません。開催規模はずいぶん縮小するでしょう。

今できることを探し、新たな道を見つける。それぞれが現在の状況を受止め共生し、工夫しながら、時には休み・肩の力を抜き、チームとどまつりが本当の意味で愛され・親しまれ、地域のお役に立てるように、少しずつ前へ進んでいきたいと思います。

「いま、どまつりにできること。」

皆さんと共に20余年かけて培ってきた「コミュニティ」の結束力、はこのような時だからこそ地域のお役に立たなければなりません。

今後、どのような状況になっても芯をぶらすことなく変化を受け入れ、チカラにかえる— そんなどまつりらしいスタイルで、これからも「全員参加」の祭りとして、一緒に創り、愛され、進化し続ける祭りを目指します。

多様性を尊重してきたどまつりだからこそ、個々のオリジナリティを発揮できる参加スタイルがある。地域の活力として期待される祭りであり続けられるように、今年は、皆さんと一緒に、リ・スタートする一步を踏み出します。

どうぞ、今年のにっぽんど真ん中祭りにご期待ください。



にっぽんど真ん中祭りとは？



第1回 にっぽんど真ん中祭り(1999年)

にっぽんど真ん中祭り(略称:どまつり)は、『観客動員ゼロ＝全員参加型の祭り』を目指し、大学生らの手によって1999年に誕生しました。毎年8月に名古屋の街を舞台として、全国・海外から地域を背負った市民が集まり、それぞれの地域文化を取り入れた踊り、衣装、曲で観客を魅了しています。

第1回でこそ26チーム(1,500人)の参加という規模でしたが、いまや国内外から200チームの参加と約200万人の観客を集める祭りへと成長し、名古屋のみならず中部地区を代表する祭りのひとつとして定着しました。

そして大学生の熱意から始まったどまつりは、若い力を中心に世代や地域の枠を超え、わずかな期間で予想以上の広がりや影響を与えています。

全国各地から参加するチームそれぞれが、地元文化を取り入れた個性溢れる踊りと、地元の民謡を取り入れたオリジナルの楽曲で参加します。祭りへの参加をきっかけに、市民が地域に興味や関心を持ち、地域の人と人がつながり合う。これこそが「人と地域の活性化」「文化の継承と創造」を目指す、どまつりの最大の特徴であり、魅力なのです。



につぼんど真ん中祭り五十年構想

(1)につぼんど真ん中祭り五十年構想「キャッチフレーズ」

町を造る 人を創る。

+ D O M A T S U R I

『+DOMATSURI』のキャッチフレーズは、「プラスどまつり」と読みます。
につぼんど真ん中祭りを“生活にプラスする”
“人生にプラスする”という意味を込めました。
町をつくる、人をつくる、「DOMATSURI」でありたいと願っています。

(2)につぼんど真ん中祭り「基本理念」

**1. につぼんど真ん中祭りは、
其々の地域文化に誇りの持てる
コミュニティづくりを推進する。**

コンクリートやアスファルトを掘り起こすと、その地に根付く「土」が見えてくる。そして、唯一無二の郷土色豊かな地域文化が見えてくる。地域文化を「継承」し「創造」することは、土の彩、匂いを感じることもである。どまつりの「ど」は「土」を意味する。多様化した現代社会において、地域文化を見つめることは、すなわち土を掘り起こすこと。につぼんど真ん中祭りに参加することは地域文化に誇りの持てるコミュニティをつくることなのである。

**2. につぼんど真ん中祭りは、
人類共有の世界文化を
目指す。**

につぼんど真ん中祭りは、名古屋の文化、愛知の文化、日本の文化である。更には、世界中の地域文化が集うこの祭りは、世界各地のご当地文化といっても過言ではない。人種、世代、性別の枠にとらわれず、誰もが文化を持ち寄るにつぼんど真ん中祭りは、「人類共有の世界文化」に成る大きな可能性を秘めている。

**3. につぼんど真ん中祭りは、
世界の地域文化が集い、
誰もが創る全員参加型の
祭りを目指す。**

全員参加型とは「みる」「つくる」「おどる」こと。につぼんど真ん中祭りに参加するために、地域を挙げてチームをつくる。すなわち、街ぐるみで祭りに参加するのである。また、人類共有の世界文化をつくるということは、前例のない壮大な取り組みである。行政、企業、メディア、地域社会が目的を共有し、共に目指すことが不可欠である。すなわち、につぼんど真ん中祭りは全員参加で創り上げる祭りなのである。

(3)どまつりがこだわる5軸

まちづくりは人づくりから。
チームリーダーには地域のリーダーになってもらいたい。コミュニティの核になる、地域の期待に応えうる人材になっていただきたい。

チームが核となり、地域の新しいコミュニティが生まれる。
「期待」はコミュニティを強くする！

コミュニティ形成のスパイラル効果！

1. 地域からの「期待」に気付くこと。
2. その「期待」にこたえる「努力」をすること。
3. 「努力」が実を結び、地域に「貢献」。
「期待の連鎖」がコミュニティの核をつくる。



感動させる力。市民が創り上げる最高のエンターテインメント。創造とはクリエイティブでもある。常に「創造」。そして「前進」、「進歩」することが大事。

どまつりの「ど」は、土着の"ど"。それぞれのチームが活動する「ご当地」にこだわり、その個性を踊りや曲で表現する。ご当地文化の継承と創造こそが『どまつり性』なのです

老若男女、国籍問わず、世界中と交流できる。世界の地域文化が集い、交流することで生まれる新たな文化。

今年のどまつりはハイブリッド開催！

フェーズ①は、2021年2月20日時点開催決定！

フェーズ①

「テレどまつり」を
オンライン開催

6ページを参照 >>>

フェーズ②は、2021年5月26日時点開催決定！

フェーズ②

「テレどまつり」を
オンライン開催

久屋大通公園会場にて
会場行事を併催
(パブリックビューイングなど)

フェーズ③のステージイベントについては、情勢を見極めながら
2021年7月3日に発表します。

フェーズ③

「テレどまつり」を
オンライン開催

久屋大通公園会場にて
会場行事を併催
(パブリックビューイングなど)

久屋大通公園会場にて
夕刻から受賞チームによる
Exhibitionステージ開催

14ページを参照 >>>



テレどまつり参加について

フェーズ①

「テレどまつり」を
オンライン開催

第23回につぽんど真ん中祭り(テレどまつり) 開催概要

①開催日程 2021年8月26日(木)～8月29日(日)

開催日程	テレどまつり
8月26日(木)	前夜祭・アーカイブ(17時頃から開催)
8月27日(金)	テレどまつり一次審査など
8月28日(土)	テレどまつり一次審査など
8月29日(日)	テレどまつり一次審査、ファイナルコンテストなど

②主催 公益財団法人につぽんど真ん中祭り文化財団

③オンライン開催会場

どまつり公式YouTubeチャンネル



<https://www.youtube.com/user/DOMATSURiofficial>



どまつり公式チャンネル 「ニコニコ・ネット会場」



niconico

<https://ch.nicovideo.jp/domatsuri>



テレどまつりへの参加の仕方は2つ

① チームで参加

それぞれの地元で撮影した動画を チーム独自に編集し、テレどまつりに参加しよう！

参加チームのメンバーがそれぞれおうちなどで撮影した映像をチーム内で編集・作成し、事前にどまつり事務局にお送りいただきます。

内容は、未発表作品に限ります。※作品に含まれる映像素材と音楽は過去に発表された作品を使用しても構いませんが、提出して頂く動画作品(投稿作品)は未発表のものに限ります。

おうちの中でも衣装を着用してみたり、屋外の場合は地元の魅力が伝わるような撮影場所を探したりしてみても、面白いかもしれません。過去の演舞映像を動画の中に入れていただいても結構です。編集方法がご不明な方は、事務局までお問い合わせください。可能な限りアドバイスをさせていただきます。

**受付
期間**

2021年4月1日(木)午前10時
～2021年6月30日(水)24時

どまつり公式サイトของทีมエントリーフォームから簡単に登録！

どまつり

検索



② 総踊りで参加

世界中から、リアルタイムで参加できる！ 世界とつながる“オンライン大総踊り”を開催します！

テレどまつりのフィナーレを飾るのは、オンライン大総踊り！今年は、世界中からリアルタイムで参加メンバーを繋ぎ、みんなで盛り上げられる仕組みを導入します。

テレどまつりに、総踊りで参加をご検討の方は、ぜひこちらに参加エントリーしてみてくださいね♪

詳しくは、7月上旬に総踊り参加要項を発表します。今年も、どまつり名物総踊りで、みんなで盛り上がりましょう！

**2021年7月上旬、総踊りで参加エントリー開始！
参加方法も併せてご案内します。**

「テレどまつり」参加ルール

①参加ルール

チーム楽曲に
地元の民謡を
入れること

校歌、歌声、
ご当地リズムの
掛け声でもOK!

②チーム構成

1チームの構成人数
2人以上で参加

③参加費

参加は**無料**

④申込締切

2021年
4月1日(木)午前10時～
6月30日(水)24時

どまつり公式サイトから申込受付
URL:www.domatsuri.com

⑤動画再生時間

動画再生時間は
5分00秒以内

17ページを合わせて参照ください

1. 未発表作品に限ります。※作品に含まれる映像素材と音楽は過去に発表された作品を使用しても構いませんが、提出して頂く動画作品(投稿作品)は未発表のものに限ります。
2. 提出いただいた動画は事前に主催者にて確認させていただき、趣旨に添わない場合や権利処理の状態が確認できない場合は放映をお断りする場合があります。
3. 投稿いただいた動画に、主催者が予告なくテロップやウォーターマークを載せたり、編集(映像や音声を加工)したりする場合があります。
4. 提出いただいた動画は差し替えることはできません。
5. チーム関連著作物に関する著作権者認証制度をご確認ください。

1

第23回チーム参加申込手続きをしよう！

どまつり公式サイトの特設どまつりエントリーフォーム
にアクセスし、必要事項を記載しお申し込みください。



受付期間: 2021年4月1日(木)午前10時
～ 2021年6月30日(水)24時



2

チーム動画を撮影しよう！



動画を撮る

参加チームがそれぞれリモートで踊って動画を作成しよう！
衣装などを統一すると、より一体感が増します↑



編集作業

過去のステージなどの演舞動画や、今伝えたいメッセージ
などもぜひ織り込めます！



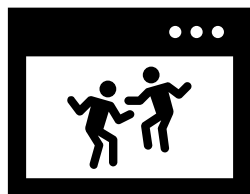
音楽著作権 情報の確認

参加にあたって必要となる著作権上の手続きは、各チーム
において事前に済ませた上でご参加ください。演舞曲の中
に、市販又は既存の曲や歌詞を一部でも使用する場合は、
特にご注意ください。

3

チーム演舞動画をメールで送ろう！

動画提出締切: 2021年8月8日(日)24時



☆動画送信サービス(アップローダー)経由で投稿☆
「firestorage」「GigaFile(ギガファイル)便」「データ便」のいずれか
を使い、動画ファイルを事務局までメールにてお送りください。

※未発表作品に限ります。

※[解像度1920×1080]の[MP4映像データファイル]にてお送りください

※動画のファイルタイトルには、チームNo.と正式なチーム名を必ず記載してください。



公益財団法人 につぼんど真ん中祭り文化財団

E-mail entry@domatsuri.com

審査について

1. 審査の方向性

審査はどまつりの未来へ向けての方向性を決める重要な役割です。

にっぽんど真ん中祭りは創設時より「人と地域の活性化」「文化の継承と創造」を掲げており、どまつりの方向性を「五十年構想」としています。※「にっぽんど真ん中祭り 五十年構想」(詳細:4ページ参照)

2. 審査対象

申込時に審査を希望するチームが対象です。なお、特別賞など一部賞については、全チームが対象になります。

3. 審査員の構成

審査は主催者側より依頼した審査員で構成する「審査員会」により行います。

4. 賞の設定

総合賞の他に、部門賞、特別賞等を設定します。詳細については、2021オリエンテーションにて発表いたします。

5. 審査方法

審査は、「テレどまつり」(オンライン参加)のみ実施します。一次予選を経て、ファイナルコンテストに進出し、第23回どまつり大賞等、各賞が決定します。

6. 審査の流れ

①審査有無を決める

6月30日(水)締切

エントリー時に審査希望の有無や、審査カテゴリを決定します。

②審査・PRシートへ記入

7月20日(火)締切

審査・PRシート(オンライン提出)締切。作品のテーマ等を記入する全審査部門共通の審査シートです。取材時の資料にもなりますので、審査を希望しないチームもご提出ください。

③テレどまつり本番 一次審査

8月27日(金)～29日(日)

審査スケジュールや、配信スケジュール抽選会など詳細は2021オリエンテーションで発表します。

④テレどまつり本番 ファイナルコンテスト

8月29日(日)夜

一次審査の得点上位チームによる、ファイナルコンテストを実施します。惜敗率によってファイナルコンテストに進出する敗者復活枠も設けます。

⑤各賞の決定

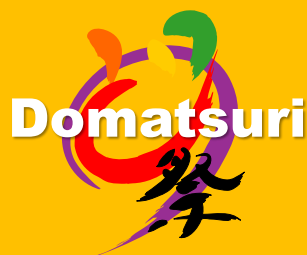
第23回どまつり大賞(内閣総理大臣賞)他、各賞が決定します。多様な表現を評価できる賞を設けます。

審査項目

どまつりの魅力は、それぞれの地域の個性の「表現」と、演舞を観て心躍る「感動」の2つです。どちらも大切な要素なので配点は同等。同点処理が必要となる場合は、「感動点」を考慮し順位を決定します。審査の有無にかかわらず、観る人を楽しませる力は、この2つをどう表現するかが鍵となります。詳細は、2021オリエンテーションにて発表します。

どまつり性

30点満点



同じものが2つとない地域の個性に、とことんこだわる事こそ各チームが“どまつり”を表現する大切な要素なのです。

①地域の魅力が詰まった「素材」を発掘する力

10点

②「素材」を活かしたオリジナルな作風に挑戦する力（挑戦し続ける力）

10点

③情緒豊かな作品でどまつりを魅力的に表現する力

10点

エンターテイメント性

30点満点



作品のテーマを踊りや曲等で表現し、総合的に調和したものであるかを審査します。

①踊り、曲、構成等の技術面

②衣装、メイク、小道具、地方車などの芸術面

③ストーリー性

30点



感動点

10点満点

同点処理について

審査時に「感動点」(10点満点/1審査員)を採点し、同点チームを比較します。感動点は、同点処理時のみに使用します。

投稿作品(映像と音楽)について

- ① 投稿できる動画作品は**未発表の作品**に限ります。投稿いただいた動画作品を、そのまま他の動画コンテスト等に投稿することはご遠慮ください。
- ② 作品に含まれる音楽については、未発表でも発表済みでも構いませんが、オリジナル音楽(チームがオーダーメイドで制作した音楽)をご使用ください。サンプリング(市販のCD・DVD等をそのまま使用したり、音楽を抽出して使用したりすること)は認めておりません。
- ③ チームがオーダーメイドで制作した映像作品・オリジナル音楽に関して、チーム側が「著作権」「原盤権」を有しておらず「使用权」のみ有している場合(又は権利の一部のみ有している場合)は参加いただけません。詳しくは事務局までお問い合わせください。
- ④ 映像に映り込む人物や建造物には、十分ご配慮ください。被写体から撮影許可が得られない場合は、映像に含めないようにしてください。
- ⑤ 投稿いただいた動画に、主催者が予告なくテロップやウォーターマークを載せたり、編集(映像や音声を加工)したりする場合があります。
- ⑥ 映像作品を完成させるために多数の協力・支援を得ることと思います。しかしながら、制作協力者や出演者等の一人一人の名前を紹介するといったクレジット表示は、映像作品に含めないでください(いわゆる「**エンドロール**」等の**協力者名(協力会社名)表示は不可**です)。
- ⑦ 動画作品は、YouTube・ニコニコ動画等の動画配信サイトにてアーカイブ配信をする場合があります。また、テレビ・ラジオで放送されたり、新聞・雑誌等に掲載されたりします。肖像権・著作権については次項もあわせてご確認ください。
- ⑧ 提出いただいた動画は事前に主催者にて確認させていただき、趣旨に添わない場合は放映をお断りする場合があります。

【重要】肖像権・著作権について

- ① チームが事務局に提出する動画作品と、それに収録されている音楽著作物及び踊り・衣装・音楽(掛け声等を含む)・道具等の著作物(衣装等に付帯する商標・標章類を含む。以下総じて「作品」)を公衆送信(送信可能化状態にすることを含む。)することと、作品をもとにした二次的著作物に対し、チーム及び個人ならびに作品制作に関わる全ての著作者(以下「著作者等」)は、本年に限らず将来に渡り、作品に関わる全ての知的財産権(著作権法第27条・第28条を含む。)を参加申込をもって主張しないことに同意したものとなります。また、それに伴う金員の授受は発生しません。
- ② 上述作品の肖像物・著作物等は、著作者等に予告なく、につぼんど真ん中祭りの普及振興(広報活動、主催者及びスポンサーによる商品化等)のために使用することがあります。著作者等はこのような事由による全ての知的財産権(著作権法第27条・第28条を含む。)を参加申込をもって主張しないことに同意したものとなり、チームが事務局に提出する映像に収録されている音楽著作物についても動画作品と同様に、将来に渡り事務局にて保管・管理・使用します。また、それに伴う金員の授受は発生しません。
- ③ 動画作品を制作するための権利処理の際、祭り開催期間中のネット配信(公衆送信)、アーカイブ配信(送信可能化)に必要な許諾も同時に得るようにしてください。各チームの責任において執るこれらの手続きに、主催者は関与いたしません。
- ④ 各チームは、チーム内外問わず必要となるこれら各種手続きを事前に済ませた上でご参加ください。著作権及びその他権利侵害による訴えがあった場合、すべて各チームの責任となり主催者は一切関与いたしません。
- ⑤ 音楽の中に、市販又は既存の曲や歌詞を一部でも使用する場合は、特にご注意ください。

著作者認証制度

指定期日までに入力された「著作権情報」をもとに、事務局にて「著作者認証」を行います。その際、各チームの著作物・制作物に関わる者が次の何れかに該当する場合は、認証の対象外とし、当該著作物を祭りにて使用いただくことはできません。認証結果はオリエンテーションにて発表します。また、必要に応じて、追加で資料の提示を求める場合があります。①暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者を含む）、暴力団準構成員又は暴力団関係企業・団体その他の反社会的勢力（以下、「反社会的勢力」という）に該当すると認められる者 ②ハラスメント行為に及んだ事実を事務局・ブロック長会議によって認定された者（ただし、解除された場合はこの限りではない） ③当該著作物に関する必要な権利をチーム側が適切に保持できないなど、参加要項上の要件を満たさない者



MEMO

Q&A（質問と回答）

●どんな場所で撮影したらいいの？

お城や公園、銅像の前など、地元の魅力が発信できる場所も面白いですね。撮影する場所の管理者に、必ず事前に許可を得るようにしてください。

●1チームにつき1作品ですか？

1エントリーにつき1作品ですので、メンバーや作品が異なる場合は、複数回のエントリーをお願いします。

●宗教法人で参加しても大丈夫ですか？

もちろん大丈夫です。しかし、思想良心・信教等に関するメッセージの発信の場ではありませんので、趣旨をご理解の上ご参加ください。

●過去の映像を繋げてもいいですか？

もちろん大丈夫です。その映像の著者には事前に許諾を得るようにしてください。ただし、完成した投稿動画は未発表作品に限ります。

●企業で参加しても大丈夫ですか？

もちろん大丈夫です。しかし、企業や商品のPRの場ではありませんので、趣旨をご理解の上ご参加ください。

●1人で参加したいのですが。

もちろん参加いただけます。その場合は、`総踊り、`で参加をお願いします。募集については、5月頃発表します。

●映像の差し替えはできますか？

一度お送りいただいた映像は、差し替えできません。

●どんな賞がありますか？

どまつり大賞のほか、テレどまつりならではの賞をご用意します。視聴者参加型の賞もありますので、どうぞご期待ください。

●映像を作るためにもどまつりについて知りたいです。

テレどまつりに参加するための映像制作のコツや、どまつりの魅力を、SNSでも配信していきます。ぜひ参考にしてください。

●他のオンラインイベントに提出している作品でも募集できますか？

申し訳ありません。前述のとおり未発表の作品に限らせていただきます。また、投稿いただいた動画作品を、そのまま他の動画コンテスト等に投稿することはご遠慮ください。



お問い合わせ

公益財団法人につぼんど真ん中祭り文化財団

E-mail : info@domatsuri.com

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4丁目16-33日経ビル2階

TEL: 052-241-4333 FAX: 052-241-4446

公式HP

 www.domatsuri.com

公式twitter

 [@domatsuri](https://twitter.com/domatsuri)

公式instagram

 [@domatsuri](https://www.instagram.com/domatsuri)

Facebookも開設中!

 www.facebook.com/domatsuri



どまつり
公式サイトに
アクセス